

うるま市・沖縄市 CKD・糖尿病性腎臓病 病診連携医登録事業

ちゅらま〜み（腎）プロジェクト

# うるま市・沖縄市取組報告



うるま市

沖縄市

第1回沖縄県慢性腎臓病対策協議会

令和7年11月10日（月）

# ちゅらまーみ（腎）プロジェクトとは

## 【事業開始時のうるま市・沖縄市の健康課題】

- ・人口10万当たりの人工透析者数が、国・沖縄県よりも多い
- ・特定健診受診率が低い
- ・要医療未受診者、治療中断者の割合が高い



平成29年 四者協定締結  
中部地区医師会/  
協会けんぽ沖縄県支部/  
うるま市/沖縄市



# 病診連携推進事業の目的と内容



## 【目的】

うるま市・沖縄市における新規透析導入患者数の減少及び導入の延伸を目指し、腎臓専門医、とかかりつけ医と協働して病診連携に取り組み、糖尿病性腎臓病を含む慢性腎臓病（CKD）の発症予防、重症化予防を図る。

患者本人のQOLの維持・市の社会保障費の適正化を目指す

## 【内容】

### 1. CKD・糖尿病性腎臓病登録医と腎臓診療医との連携 (連携医登録事業+病診連携)

- ▶ CKD・糖尿病性腎臓病登録医  
ちゅらま〜み（腎）プロジェクトに賛同するかかりつけ医
- ▶ 腎臓診療医  
日本腎臓学会認定の腎臓専門医または専門医  
在籍医療機関・基幹病院の腎臓診療医師

### 2. 保険者（市・協会けんぽ）と医療機関の連携 健診結果による要医療判定者への受診勧奨

- ▶ かかりつけ医あり  
健診結果を説明し、かかりつけ医への受診勧奨
- ▶ かかりつけ医なし  
『腎臓診療医紹介基準』【該当】腎臓診療医への受診勧奨  
『腎臓診療医紹介基準』【非該当】CKD・糖尿病性腎臓病  
登録医への受診勧奨

# 事業の概要

---

- ①病診連携の推進
- ②保険者（行政）・医療機関連携
- ③市民の生活習慣改善へのアプローチ
- ④推進体制

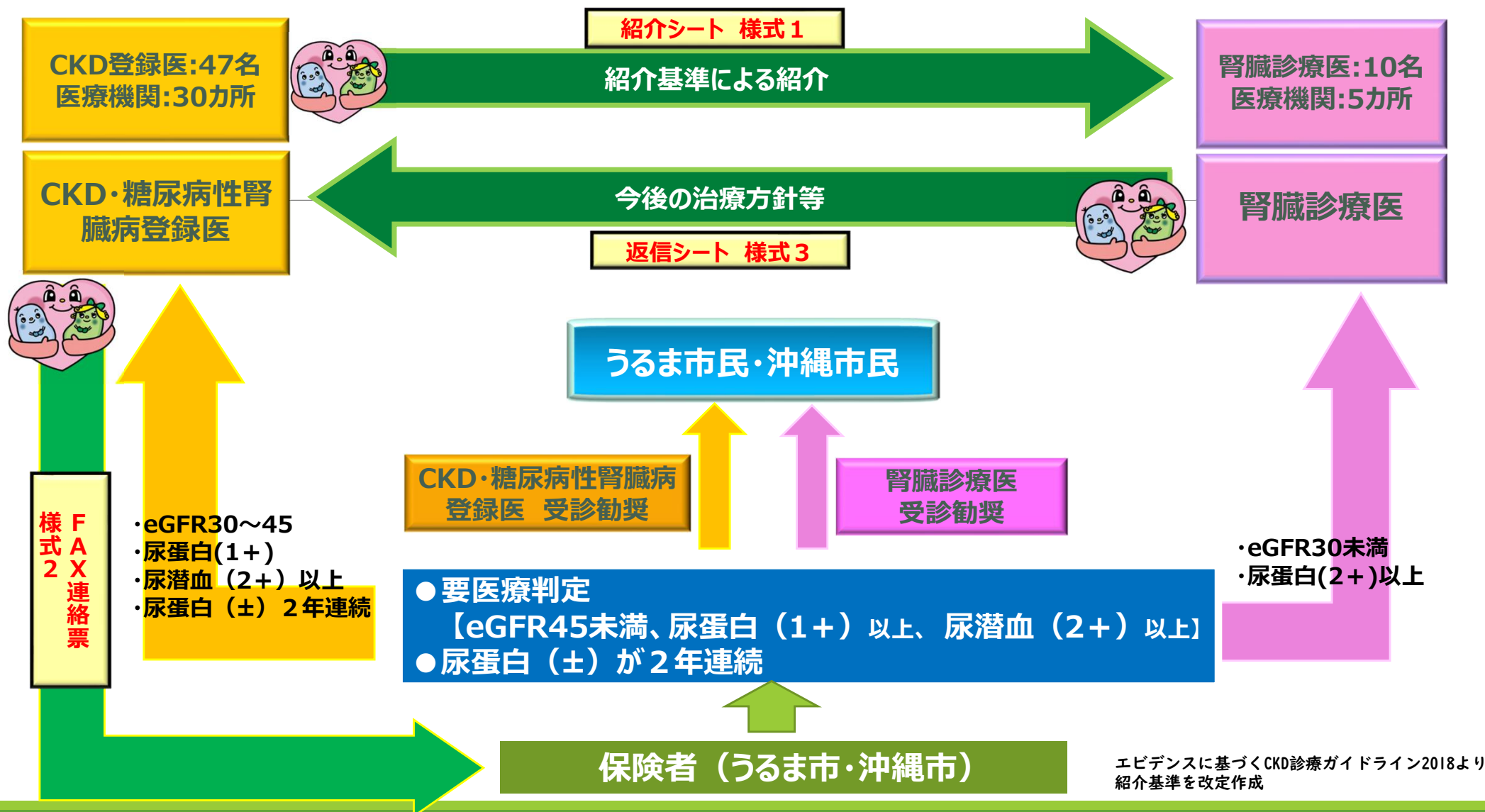


ちゅらま〜み（腎）プロジェクト

# 1. 病診連携の推進

---



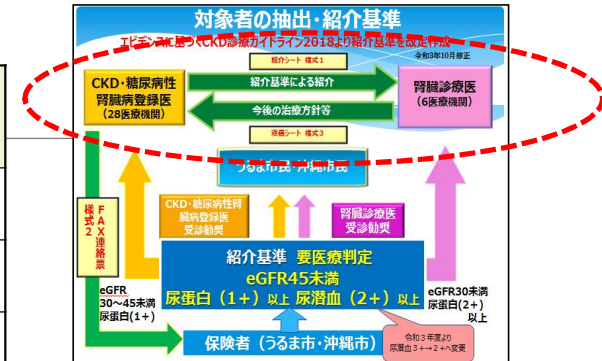


# 登録医・医療機関数

R7年5月末時点

【登録医療機関数】

登録医療機関数	CKD登録医療機関	腎専門医療機関	計
うるま市	12	2	13(※)
沖縄市	16	3	19
他市町村	2	0	2
計	30	5	34(※)

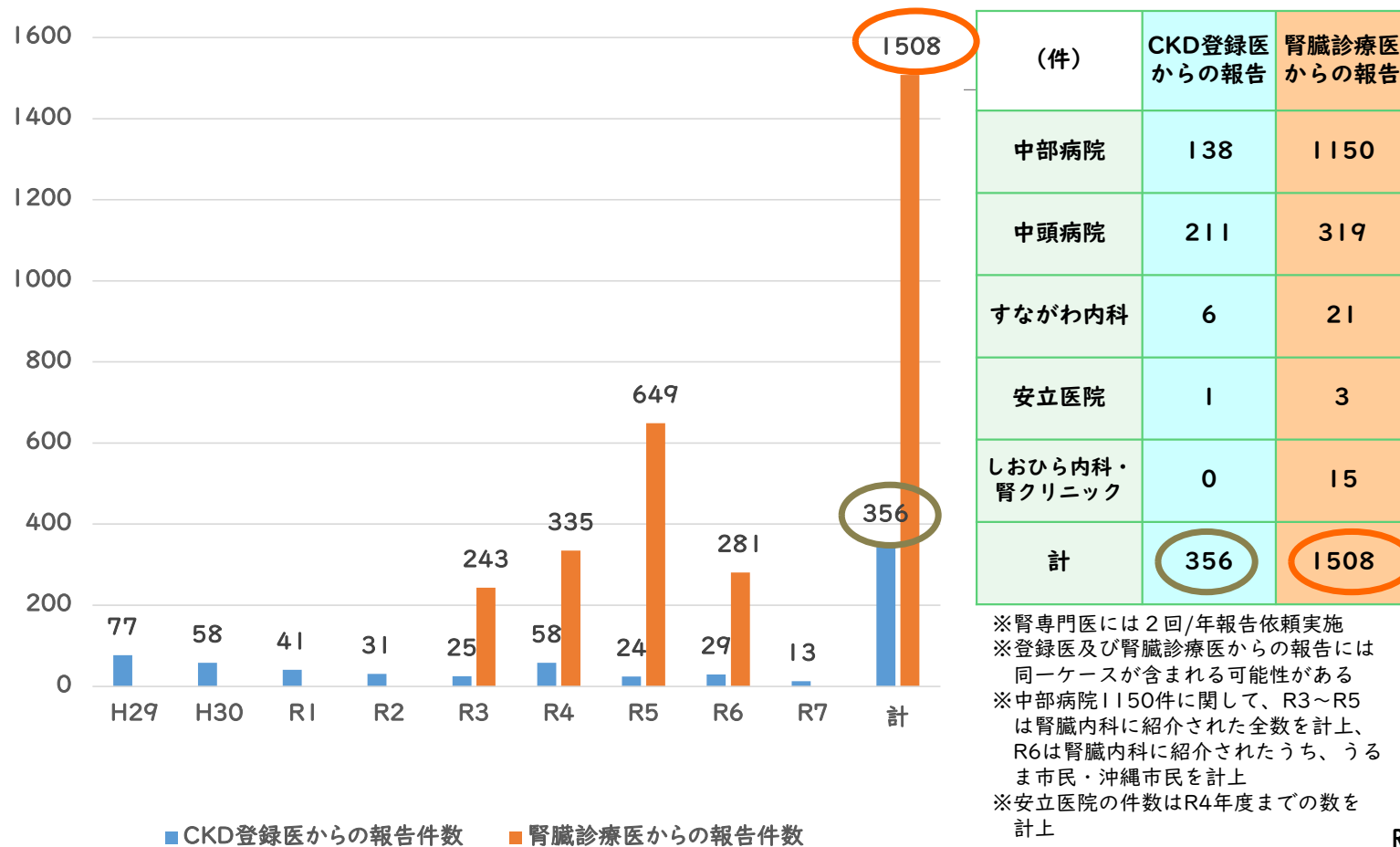


※1か所の医療機関はCKD登録医療機関・腎専門医療機関の両方に登録

【登録医数】

登録医数	CKD登録医 (人)	腎臓診療医 (人)	計
うるま市	13	3	16
沖縄市	29	6	35
他市町村	2	0	2
計	44	9	53

## CKD登録医から腎臓診療医への紹介報告件数



R7年8月末時点 報告数



# 病診連携推進事業

## 登録医説明会



## 登録医会議（症例検討会）



## ニュースレター



### 令和6年度 ちゅらま〜み（腎）プロジェクト★ NEWS LETTER★

発行元：ちゅらま〜み（腎）プロジェクト★事務局

令和7年2月発行

#### 報告1

#### 登録医数及び医療機関数

今年度は登録更新の節目となり、登録医の先生方には更新のお手紙を送らせていただきまして、ありがとうございました。現在CKD登録医47名、腎専門医10名に登録をいただいております。更新等により医師の更新がなく、CKD登録医の新規登録もと腎専門医登録もありません。全体として減少の状況となりました。

医療機関数は更新前と同数の34カ所となっています。今後、新規医療機関に向けて事業説明を行い、あらたな協力医療機関及び医師数の増加に向け取り組んでまいります。  
※本事業にご賛同のある医師・医療関係者の方がいらっしゃいましたら事務局（最終ページに記載）までご連絡いただけます幸いです。

今年度は登録いただいた先生方に、日本腎臓学会編集「CKD診療ガイド」を郵送で配付いたします。診療の参考にさせていただければ幸いです。

#### ＜登録が自動更新へ＞

更新時の医師及び医療機関における負担軽減のため、CKD評価委員会承認をいただき、次回更新時より（評価のお申し込みがなければ）自動更新にて登録を継続いただけることになりました。そのため、今回の登録証には期限の記載がございませんのでご了承ください。

次回更新時期になりましたら、改めて詳細をご案内いたします。

#### 秋内に2名の先生がご登録！

#### ●新規 CKD 登録医

小林 倫子 先生（ちびなクリニック）

#### ●腎専門医再登録

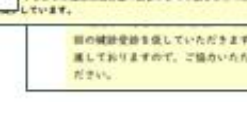
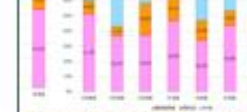
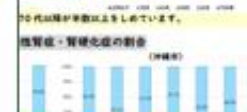
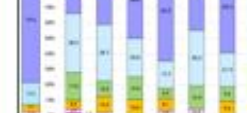
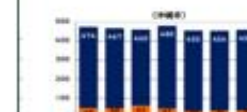
芝田 廣仁 先生（中部病院）

医療機関	CKD登録医	腎専門医	計
ちゅらま〜み	12	2	13
沖縄県	16	3	19
徳島県	2	0	2
計	30	5	34

（※医療機関・腎専門医の合計は登録医数とは異なります）

医師人数	CKD登録医	腎専門医	計
ちゅらま〜み	12	4	16
沖縄県	33	6	39
徳島県	2	0	2
計	47	10	57

氏名	所属医療機関	登録種別
小林 倫子	ちびなクリニック	CKD登録医
芝田 廣仁	中部病院	腎専門医



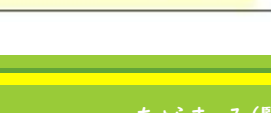
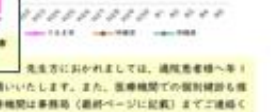
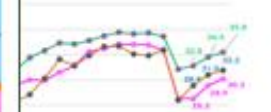
#### への紹介件数

令和7年12月末時点で、登録医からの紹介が345件です。最も多いのはCKD登録医と腎専門医の連携です。ご多忙の中、紹介件数のご報告にご協力ください。

3の基準は、下記の表を参考にしてください。

登録医からの紹介件数は本年度より前年度から前年度へと

紹介件数	紹介件数
100以上	100以上
50以上	50以上
20以上	20以上
10以上	10以上
5以上	5以上
2以上	2以上
1以上	1以上



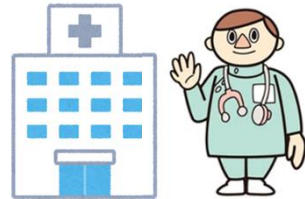
ちゅらま〜み（腎）プロジェクト

## 2. 保険者（行政）医療機関連携

---



# 保険者（行政）・医療機関連携



CKD・糖尿病性腎臓病登録医

腎専門医

受診勧奨

受診勧奨

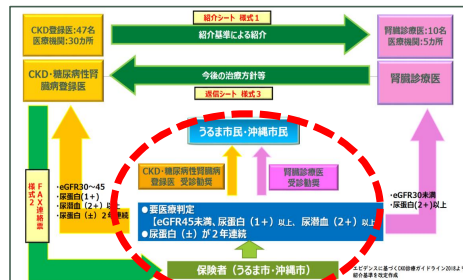
紹介基準 要医療判定

eGFR45未満

尿蛋白（1+）以上/尿潜血（2+）以上  
または2年連続尿蛋白（±）

保険者（うるま市・沖縄市）

令和6年度より  
2年連続尿蛋白±を追加



# 保険者（行政）・医療機関連携

## コメディカル情報交換会



## 基幹病院情報交換会

病診連携を推進する中で、地域連携と併せて院内・診療科間連携の重要性が挙げられている。地域の基幹病院として大きな役割をもつ基幹病院で、本事業の経過や評価内容について共有を図る機会をもつことで、さらなる地域と医療の連携体制を構築し、CKD・糖尿病性腎臓病の早期発見及び重症化予防を図り、ひいては住民の健康増進と持続可能な社会保障費の安定につなげることを目的とする。



中頭病院・  
ちばなクリニック  
にて開催!!

ちばなクリニック  
中頭病院のみなさま!

**知って! 活かそう!!**  
**ちゅらま〜み(腎)プロジェクト**

うるま市・沖縄市・中頭地区医師会・協会けんぽは、  
新規人工透析導入患者の増加を抑制し、基幹病院・クリニック・医療者の連携を推進しています。  
本プロジェクトの活動(重症化予防の取り組み)と成果についてお知らせします。

ちゅらま〜み(腎)プロジェクトとは  
CKD・糖尿病性腎臓病管理施設と腎臓診療施設が連携して支える仕組みづくりです。

日時: 令和6年11月27日(水) 16時~17時  
場所: 中頭ホール  
報告: 座長 中頭病院 腎臓内科 部長 金城 一志  
演題『ちゅらま〜み(腎)プロジェクトについて』  
1. 行政からの報告 沖縄市役所 市民健康課 佐久田  
2. 尿検査の重要性と多職種連携の必要性  
すなわち内科クリニック 院長 砂川 博司

ぜひ、みなさんに  
聞いてほしいのよ~

(事務局) 沖縄市役所 市民健康課 929-1212 (内線2262)  
うるま市役所 健康支援課 973-3209

ちゅらま〜み(腎)プロジェクト

### 3. 市民への普及啓発について

---





# 市の取組み - 啓発活動 -



減塩料理教室



World Diabetes Day



世界腎臓デー



公式LINEで情報発信



減塩レシピの作成・発信



各種イベント  
味覚チェック体験



市民公開講座



ちゅらま〜み(腎)プロジェクト

## 4. 推進体制について

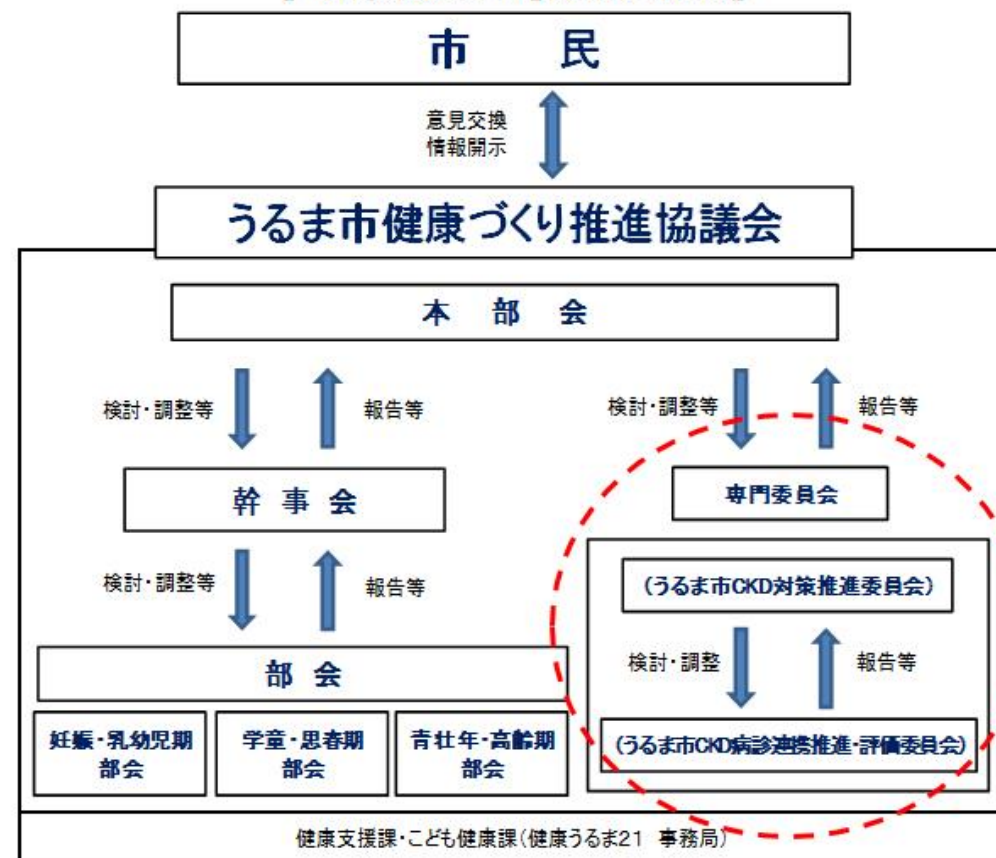
- 健康づくりにおけるCKD・糖尿病性腎臓病対策の位置づけ
  - CKD・糖尿病性腎臓病推進体制
  - CKD・糖尿病性腎臓病病診連携推進評価委員会
  - CKD・糖尿病性腎臓病対策委員会
- 



# うるま市 健康づくりにおける CKD・糖尿病性腎臓病対策の位置づけ

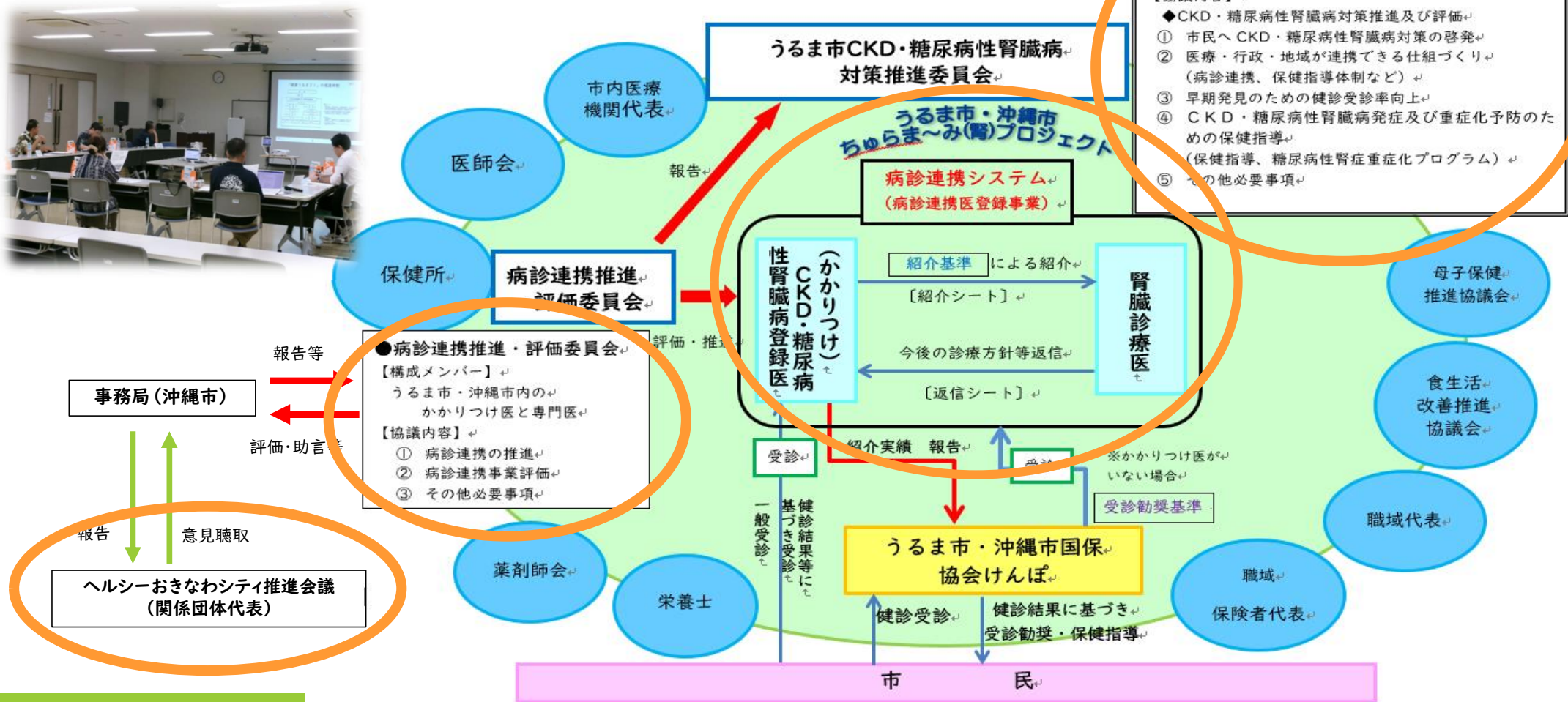


【「健康うるま21」の推進体制】





# CKD・糖尿病性腎臓病対策推進体制



# 厚生労働省主催 第三回「上手な医療のかかり方アワード」



## 厚生労働省医政局長賞 自治体部門 優秀賞

厚生労働省 医政局長賞  
優秀賞



ちゅらま〜み(腎)プロジェクト

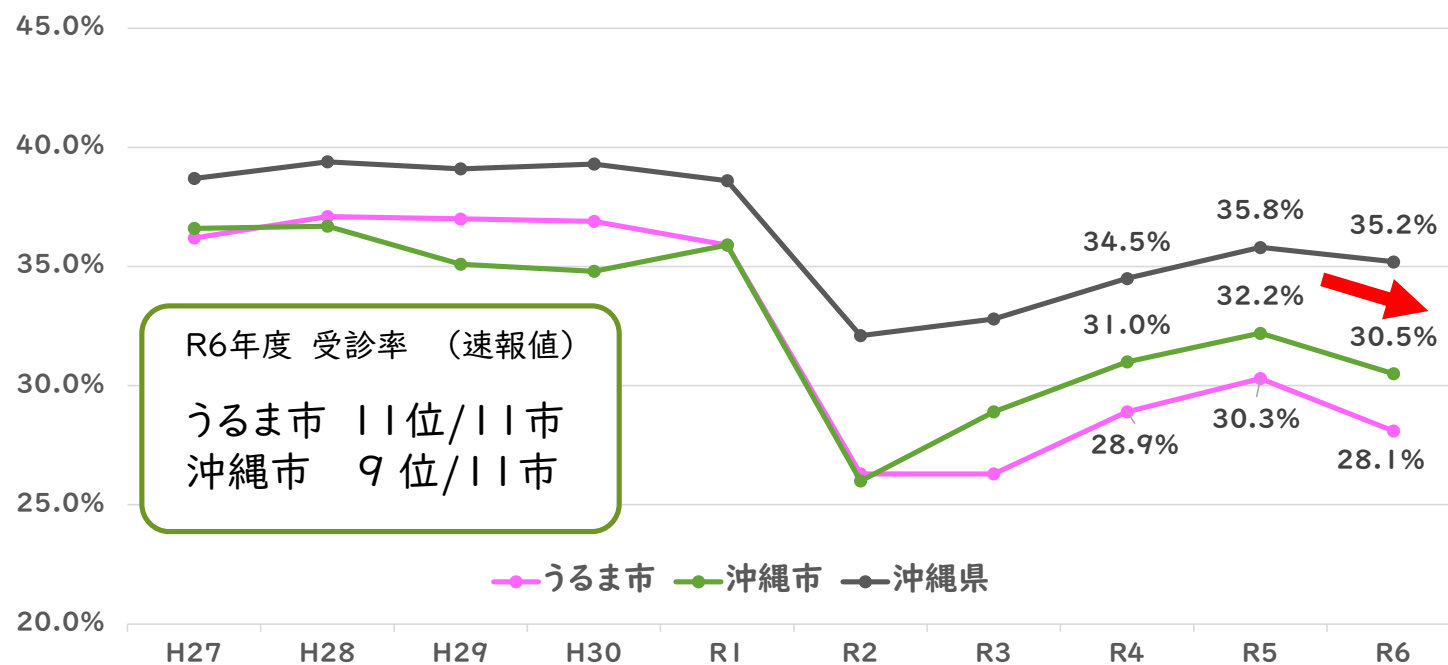
# 5. 新たな連携協定について

うるま市・中部地区予防医療事業コンソーシアム連携協定

(株式会社OCC・一般社団法人中部地区医師会)

---

## 特定健診受診率の推移

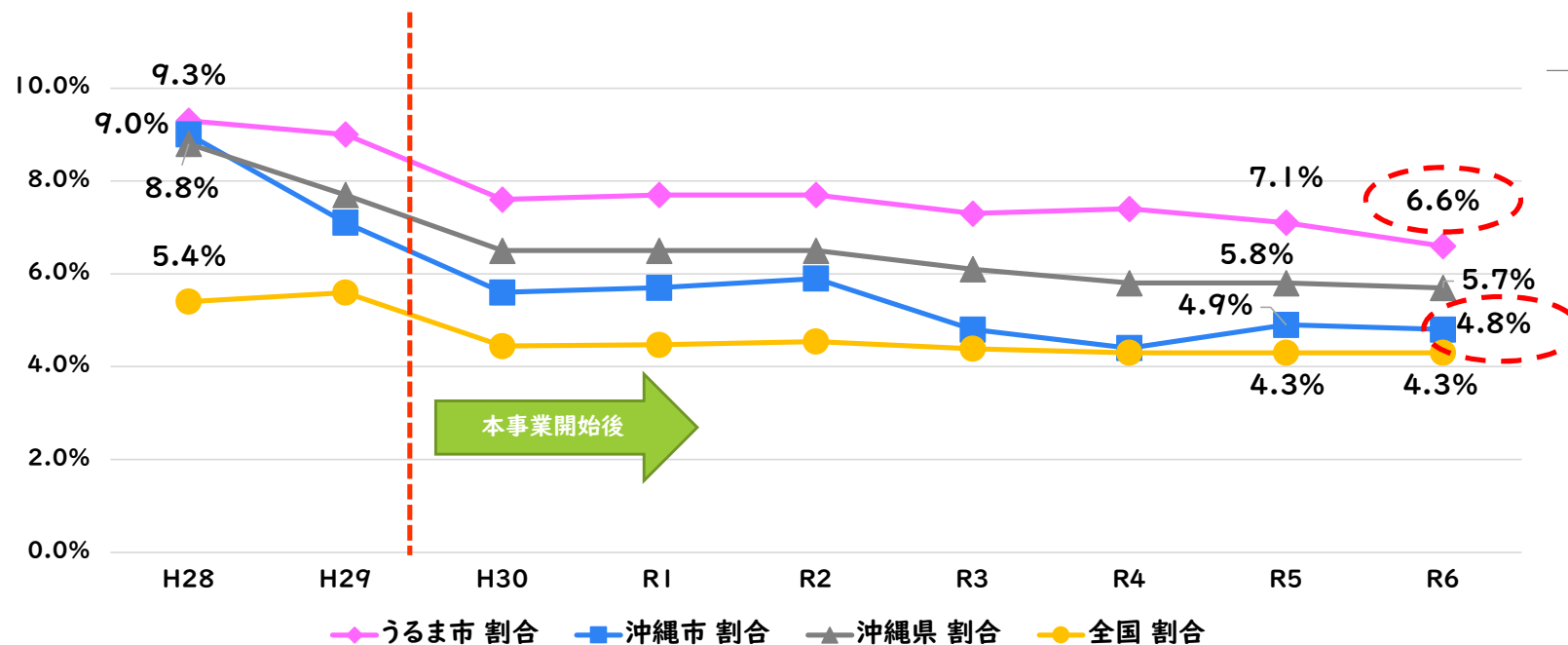


R3年度以降、両市ともに受診率は回復傾向にあったが、R6年度は低下。

※R6年度は速報値のため、今後変動する可能性あり



# 国保医療費に占める人工透析の割合 全国・県比較



		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
うるま市	金額	1,030,725,270	980,339,310	811,378,040	844,194,150	813,788,800	811,805,600	801,787,790	779,236,700	727,656,770
	割合	9.3%	9.0%	7.6%	7.7%	7.7%	7.3%	7.4%	7.1%	6.6%
沖縄市	金額	994,598,980	768,424,750	594,091,380	614,849,550	634,319,510	547,815,290	507,897,120	552,177,790	550,783,360
	割合	9.0%	7.1%	5.6%	5.7%	5.9%	4.8%	4.4%	4.9%	4.8%
沖縄県	金額	10,641,066,900	9,281,552,410	7,661,053,990	7,820,701,420	7,612,086,880	7,457,612,930	7,157,345,350	7,012,268,750	6,884,229,590
	割合	8.8%	7.7%	6.5%	6.5%	6.5%	6.1%	5.8%	5.8%	5.7%
全国	金額	526,441,248,050	540,384,456,850	424,299,266,360	424,594,732,560	413,139,989,690	413,256,068,080	397,754,600,700	389,199,871,940	381,755,835,160
	割合	5.4%	5.6%	4.4%	4.5%	4.5%	4.4%	4.3%	4.3%	4.3%

# 令和7年度 うるま市・中部地区予防医療事業コンソーシアム連携協定の経緯等

## うるま市の健康課題

### 1. 特定健診受診率の低さ

・令和5年度:30.3%(県内41市町村中 40位)

### 2. 慢性腎臓病が与える医療費への影響

・R6年度国保医療費に占める医療費(割合):  
727,656,770円(6.6%)【主疾病第1位】

うるま市・沖縄県の健康課題解決  
に向けた予防医療体制の構築。

## 連携協定の締結

～ICT技術を活用した予防医療体制構築の推進～

### 【協定事項】

- (1)住民の健康状態把握及び健康行動支援の取り組みに関する事  
こと。
- (2)市民への慢性腎臓病(以下「CKD」という。)-糖尿病性腎臓病  
対策の啓発に関する事  
こと。
- (3)医療機関、行政及び地域が連携できる仕組みづくりに関する  
事  
こと。
- (4)CKD・糖尿病性腎臓病を早期に発見するための健診受診率向  
上に関する事  
こと。
- (5)CKD・糖尿病性腎臓病の発症及び重症化予防のための効果的  
なスクリーニングの実施及び保健指導等に関する事  
こと。
- (6)CKDハイリスク者に対する治療最適化に向けての支援に関する  
事  
こと。
- (7)その他CKD・糖尿病性腎臓病対策について必要な事項に関する  
事  
こと。

(R7年9月21日締結)

株式会社OCCの  
ホームページを検  
索！

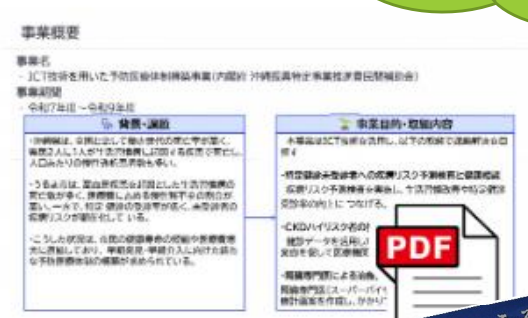
## ICT技術を用いた予防医療体制構築事業



プレスリリース



## 事業概要



## 事業概要説明



ちゅらま〜み(腎)プロジェクト

---

ご清聴ありがとうございました